



沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度

第 21 巻 18 号

2011 年 11 月 10 日

● クラブテーマ ●

元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■

沼津市商工会 鯉の放流 奉仕プロジェクト委員会

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152

事務担当者●川口恵美

Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

HP <http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/>

◆◆第 970 例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

毎年の恒例に鯉の放流を行っていますが、昨年行った後「鯉の放流は川の生物の生態系を狂わせるから止めた方が良い」という電話がありました。今年も恒例に従い行うことに気になりながらも本日に至りました。そこで、この影響について事前に少し調べてみました。

河川的环境保護という観点から自然の河川に魚を放流する事業が多々ありますが、地元の固有種とは関係の無いニシキゴイ等、本来自然界に存在すべきでない飼養種までもが放流されることがままあります。こうした放流について、地元の固有種との交雑が起こって何万年もかけて築かれてきた固有種の絶滅が懸念されています。コイは体が大きくて見栄えがするため、「コイが棲めるほどきれいな水域」という安直な趣旨で自治体レベルで川やダムなどに放流されることが多いのですが、コイはもともと水質の悪い湖沼や河川を好んで住处とする種で、低酸素環境に対する高い耐性があります。要するに水質の悪い水域にしか生息できないことを意味しているそうです。

反対に漁場環境改善の手法として、「コイやワタカを放流することによる、沈水植物の異常繁茂抑制と底質改善効果について評価する」という研究では、コイの場合コカナダモという水草の繁茂抑制効果が認められ、底質については、コイを放流した区では有機物や硫化物の削減効果が見られました。

実際には、環境目的で多くの地方で放流が行われています。由来は中国からコイが来ています。その中国では、国で1千万匹単位で放流することがある

そうです。しかしその時の問題が一つあり、せっかく放流されたコイがその下流に住む住民の食卓に上がってしまうことだそうです。

この様に、目的も含めある面では有効性があります。ですから、難しいことですが其々の河川の環境状況を把握した上で行うべきだろうと思います。

11月のプログラム

971回11月20日 沼津市民文化センター 地区大会
(日) 9:30

972回11月24日 ブケ東海 地区大会報告 会長
(木) 12:30 ・幹事・会員

12月のプログラム

973回12月01日 ブケ東海沼津 外部卓話 富田英
(木) 12:30 司様 総会

974回12月08日 ブケ東海沼津 クラブフォーラム
(木) 12:30 (広報委員会) 理事会

975回12月15日 ブケ東海沼津 クラブ協議会(下
(木) 18:30 期活動計画) 宮島会長・杉山幹事

976回12月22日 ブケ東海沼津 クリスマス家族例
(木) 18:30 会(クラブ管理運営委員会)

12月29日(木) 裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

●ゲスト・ビジター

なし

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	成田みちよ

★出席報告 (会員総数 22 名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
970 回	21名	20名	-	95.24%
968 回	21名	15名	2名	80.95%

●欠席者(1名)

成田みちよ

●他クラブへの出席者

宮島賢次、杉山真一(10/29 会長、幹事会)

●スマイル報告

1. 伊縫文哉：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 渡邊亀一：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 鈴木良則：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 尾島康夫：所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①新富士ロータリークラブ

12月13日(火) クリスマス家族会(夜間例会)

12月27日(火) 忘年例会(夜間例会)

②富士ロータリークラブ

11月09日(水) 夜間例会 16:30より 於：ホテルグランド富士

11月23日(水) 祝日休会

2. 連絡事項

- ①次週は、17日(木)→20日(日)に例会日変更で、沼津市民文化センターにて、地区大会です

理 事 会 報 告

1. 報告事項

特になし

2. 協議事項

- ①12月度プログラム クラブ運営委員長 宮口雅仁君、プログラム担当 重光 純 君

- ②クリスマス家族例会について。

12月22日(木) ブケ東海にて18:30例会、18:50よりクリスマス会実施、予算は別紙提案書のとおりに。なお、ティンクルから2名、加藤学園インターアクトクラブから顧問2名を含む10名を招待する。

- ③12月8日の卓話者への謝礼について。交通費2,000円、謝礼10,000円とする。

- ④例会場移動に伴う、引越しについて、12月8日(木) 例会日の理事会後に、有志にて行方。

⑤1000回例会について

クラブ管理運営委員会に委託するものとする。

鯉 の 放 流

奉仕プロジェクト委員長 植松 正君

今年も鯉の放流を、例年どおり原地区センター前の沼川にて実施しました。同事業は今年で15回目を数え、千本浜遊歩道の清掃とならぶ当クラブの重要な社会奉仕活動です。

原小学校5年生の児童20名や先生2名と集合写真を撮影後、宮島会長より同校に対し作業協力の謝礼を手渡していただきました。同校の落合校長先生から、「毎年謝礼金で本を購入していて、ありがたく活用させていただいています。」との感謝の言葉をいただきました。

その後沼川に移動し、用意された鯉約100匹を児童達に手づかみで一匹一匹放流してもらいました。最初は怖々としていた児童も、暴れないように鯉に目隠しをしたりして上手に行う姿が印象的でした。最後に宮島会長より児童達に「今日の鯉のように元気に頑張ってください。」と締めめの挨拶をしていただきました。本日放流した鯉が少しでも河川の浄化に、また参加してくれた児童達の環境意識向上に役立つことを願うばかりです。



全員集合



沼川への鯉の放流

-----10月分出席一覧-----

久松(2, 2)	井上 (④)	伊縫 (④)+1	栗原 (④)	宮島 (④)+1	宮口(3)	本村 (3)
名古 (④)	成田(1)	大村(3)	大竹(0)	尾島(2)	芹澤貞 (④)	芹澤和(3, 1)
重光(3, 1)	杉山真(④)+1	杉山壽(3)	鈴木博(3, 1)	鈴木泰(3)	鈴木良(④)	植松(④)
渡辺(④)						
			例会出席%	82.14 %	地区報告%	88.10 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度

第 21 巻 19 号

2011 年 11 月 20 日

● クラブテーマ ●

元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■

沼津市民文化センター 地区大会

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152

事務担当者●川口恵美

Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

HP <http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/>

◆◆第 971 例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

17日の例会は沼津RCがホストクラブということもあり地区大会に移行となりました。

地区大会の目的は「親睦、感銘深い講演と、地区内クラブやRI全般に関する問題の討議によって、ロータリーの綱領を推進することである」(手続要覧)具体的には、「大会は、RI理事会から提出された特別な問題あるいは地区内で生じた問題について検討する。地区大会はロータリーのプログラムや地区およびクラブの成功した活動を発表する場所となり、またクラブ同士が交流し、対話することを奨励すべきである。地区大会は地区内の会員基盤を維持し、増大させる機会となることを認識した上で、意気を高揚させるような形で、かつ親睦の雰囲気の中に情報を提示すべきであると、手続要覧2007年には続いて書かれています。つまり、地区大会に参加すれば、ロータリーの最新の動きが把握できますし、クラブレベル・個人レベルでの友との再会、新しい出会いがあるということです。

この地区大会では、しなければならないことが幾つか定められています。主にはRI会長代理に講演してもらうこと、前ロータリー年度の監査済みの財務報告の討議ならびに採択などです。3年に1度行われる、RIの立法機関である規定審議会が開かれる年度の2年前の年度に当たるときには、規定審議会に送る代表議員の1名選出も

しなければなりません。

他に大会の内容は、ガバナーの裁量に任されていますから、自由に組み立てられるものです。新ロータリアン紹介、輝かしい活動を行ったクラブや個人の表彰、また意義深い講演を提供し、ロータリー情報を明示するだけでなく、祝賀行事でもありますから、その土地を紹介するような文化的なコースを設定したり、地産の食材でもてなすなど、親睦を深めるような、楽しいプログラムも必要なこととなります。

今回の地区大会では、当クラブ会員におかれましてはこの目的に照らし大いに楽しみ自ら有意義な大会にして頂きたいと思います。

11月のプログラム

972回11月24日 ブケ東海 地区大会報告
(木) 12:30 会長・幹事・会員

12月のプログラム

973回12月01日 ブケ東海沼津 外部卓話 富田英
(木) 12:30 司様 総会

974回12月08日 ブケ東海沼津 クラブフォーラム
(木) 12:30 (広報委員会) 理事会

975回12月15日 ブケ東海沼津 クラブ協議会(下
(木) 18:30 期活動計画) 宮島会長・杉山幹事

976回12月22日 ブケ東海沼津 クリスマス家族例
(木) 18:30 会(クラブ管理運営委員会)

12月29日(木) 裁量休会

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	成田みちよ

●ゲスト・ビジター

なし

★出席報告（会員総数 22 名）

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
971 回	21名	17名	-	80.95%
969 回	21名	20名	0名	95.24%

●欠席者(4名)

伊縫文哉、宮口雅仁、大村保二、尾島康夫

●他クラブへの出席者

成田みちよ（11/11 セセらぎ三島RC）

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津北ロータリークラブ

11月22日(火)→20日(日) 地区大会に振替

12月13日(火) 夜間例会(忘年家族例会)

12月27日(火) 裁量休会

②長泉ロータリークラブ

11月23日(水) 休日休会(ビジター受付なし)

11月30日(水) 通常例会

③吉原ロータリークラブ

12月15日(木) 忘年家族会 MUはホワイトパレス
フロント

12月29日(木) 特別休会 MUはございません。

2. 連絡事項

①次回の例会は、今週の24日(木)です。

杉山真一幹事

沼津ロータリークラブのホストクラブの下、沼津北RC・沼津柿田川RCなど沼津西RCがコ・ホストクラブとして、沼津市民文化センターで地区体会が開催されました。

当クラブとしては、本部委員・式典・昼食・駐車場・来賓・受付の運営組織の加わり四クラブの結集の成果が現れ、盛大な拍手とともに閉会いたしました。皆さま、お疲れさまでした。貴重な経験が出来たと思います。



全員集合



鮪の解体ショー



沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度

第 21 巻 20 号

2011 年 11 月 24 日

● クラブテーマ ●

元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■

地区大会報告 会長・幹事・会員

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152

事務担当者●川口恵美

Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

HP <http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/>

◆◆第 972 例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

今月11月は、ロータリー財団月間です。1917年、アーチ C. クランフ国際ロータリー会長は、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案しました。1928年、5,000米ドルにまで成長したこの基金は、「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。クランフ元会長をはじめとする5名の管理委員が、「RIの目的を推進するための単独の信託機関としての財団の全資産を維持、投資、管理、運営する」ため任命されました。

その後ロータリーの創設者、ポール P. ハリスが1947年に死去した後、多くの人々から国際ロータリーへ寄付が寄せられ、財団をさらに大きくするために「ポール・ハリス記念基金」が設置されました。

これと同じ年、最初の財団プログラム（国際親善奨学金の前身）が設置されました。1956年から1966年の間に、研究グループ交換、技術研修奨学金、活動補助金（後のマッティング・グラント）の3つの新しいプログラムが開始されました。1978年には保健、飢餓追放、人間性尊重（3-H）補助金プログラム、1980年にはロータリー・ボランティア・プログラムが設置されました。1984-85

年度には ポリオ・プラス の設置が発表され、その翌年、大学教員のためのロータリー補助金 が設けられました。1987-88年度には初の平和フォーラムが開催され、これが財団の平和および紛争解決研究プログラム の創設のきっかけとなりました。

そんな中今年度当2620地区では、GSEの受入れがありましたが、20日に第6分区に渡し第3分区は無事終了しました。しかし、これはホームステイを受けるホストファミリーの希望者がなかなか見つからないなどの問題が多く今回が最後になるそうです。

私も大変な思いもしながら1日研修のお世話をしましたが、良い経験になり無くなってしまうのは残念な気がします。

12月のプログラム

973回12月01日	ブケ東海沼津	外部卓話	富田英
(木) 12:30	司様	総会	
974回12月08日	ブケ東海沼津	クラブフォーラム	
(木) 12:30	(広報委員会)	理事会	
975回12月15日	ブケ東海沼津	クラブ協議会(下	
(木) 18:30	期活動計画)	宮島会長・杉山幹事	
976回12月22日	ブケ東海沼津	クリスマス家族例	
(木) 18:30	会(クラブ管理運営委員会)		
12月29日(木)	裁量休会		

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	成田みちよ

クラブ管理運営委員会報告

●ビジター

- 1.名取賢吉様:沼津北RC
- 2.山本倫弘様:沼津北RC
- 3.清水 学様:沼津北RC
- 4.土屋雄二郎様:沼津北RC

★出席報告（会員総数 22 名）

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
972 回	21名	15名	-	71.43%
970 回	21名	20名	1名	100.00%

●欠席者(6名)

久松 但、伊縫文哉、本村文一、成田みちよ、尾島康夫、杉山壽章

●他クラブへの出席者

宮島賢次、杉山真一（11/12, 13, 16 GSE関係）
井上武雄（11/17 インターアクト）
宮島賢次、杉山真一、久松 但、芹澤貞治、渡邊亀一（11/18 地区大会手伝い）
宮島賢次、名古屋良輔（11/19 地区大会 1 日目）
久松 但（11/21 佐久コスモスRC）

●スマイル報告

1. 鈴木泰次：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 植松 正：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 芹澤貞治：入会記念日のお祝いありがとうございます。
4. 芹澤和子：入会記念日のお祝いありがとうございます。
5. 杉山真一：11月20日（日）地区大会参加ごくろう様でした。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮西ロータリークラブ

12月16日（金） ファミリー忘年会 夜間例会
12月23日（金） 祝日休会
12月30日（金） 歳末休日

②沼津柿田川ロータリークラブ

12月19日（月）→22日（木） クリスマス家族夜間例会
12月26日（月） 裁量休会
＜サインのみメイクアップ受付は19日のみ＞

③沼津ロータリークラブ

12月09日（金） 忘年家族例会

12月30日（金） 裁量休会 メーキャップの受付は出しません。

2. 連絡事項

①12月15日の活動計画の原稿を、次週の12月1日（木）までに、幹事か事務局に、ご提出ください。

②12月22日（木）のクリスマス例会と、2月4日（土）のIMの出欠席を、御記入ください。

地 区 大 会 報 告

宮島賢次 会長



今年度の地区大会第1日目は、おそらく初めてでしよう会長1名だけの登録でした。
同じ報告を聞くだけでも2名以上いないと記憶喪失になれません。

今大会のRI会長代理に指名された方は、かの有名な服部セイコーの服部禮次郎セイコーホールディングス名誉会長でした。1921年生まれの90歳です。ロータリアンのみならず、国内企業の中でも東の服部、西の松下と言われた方です。ガバナーも言われていましたが、この様な著名な方がRI会長代理としてご臨席下さり本当に幸運な大会となりました。挨拶では、90歳とは思えぬ声の張り言葉の重みを感じ、ロータリーの理念の価値観に改めて感じ入った次第です。

その後は、地区九委員会報告があり休憩を挿んでガバナーエレクト、ノミニ紹介・挨拶がありました。そして米山学友ホームカミング報告、今年も行われた「富士山・絆の日」報告がプロジェクト画像を交えてあり終わりました。

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会では、乾杯の発声に85歳になられる当地区では一番人気の高橋堯昭パストガバナーが、体調を崩されていましたが「RI会長代理に刺激されこれからもがんばらにやー」と言われ、いつまでもお元気でいらして頂きたいと思いました。